くれまちす通信



令和８年１２月
岐阜聖徳学園大学
地域子育て支援センターくれまちす発行
http://www.shotoku.ac.jp/

だんだんと冬めいてきました。残り少なくなったカレンダーを見ると「もう一年が終わるんだな。今年もたくさんのすてきな親子さんに出会えたな。」という思いが湧いてきます。子どもとお母さんの笑顔がスタッフのエネルギー源でした。いよいよあと１か月。サンタさんとトナカイさんは来てくれるかな？プレゼントはあるかな？子ども達の夢が膨らみ、心が温まる時をともに過ごしていきたいと思います。



★★「ママ友にパパも仲間入り」★★エピソード

ママが第二子の切迫早産で入院。急遽第一子と２人で過ごすことになったパパ。くれまちすへ足を運ぶことが日課になりました。子どもが“あんよ”で動く先々で他児のママと言葉を交わすうち、馴染みの顔ぶれに仲間入り。ママ達の一員となり、円になって話し込んだり笑い合ったり和やかなムードで過ごされていました。子どもは子どもでいつもの友達とおもちゃを取り合ったり顔をのぞき込んでみたり。子どもが関わる姿を楽しみにするパパでした。そして半年後、大きくなった子どもと引き換えに、いよいよ職場復帰。パパとの別れにママたちが「さみしくなっちゃうね」「〇ちゃんが思春期になって、パパ嫌い、なんて言ったら、どれだけパパが可愛がっていたか私達が証明するわ」とさみしさと同時に次の生活にエールを送っていました。今では、ママが第一・二子を連れて利用されています。
パパの子育てももちろん応援しています。遊びに来てください。

★★「大きくなったよ」★★



年度の後半になると子ども達は友達のすることが気になって近づいて行き同じ事をします。次の子もそれを見た次の子もやってきて、ママ達も一緒になっていつの間にかかわいい輪ができます。こんな場面をよく見かけるようになり「大きくなったね」と心がほっこりしています。



「お外で遊ぼう」ミニ運動会　読み聞かせイベントのテーブルシアターで見た“わっしょいわっしょい“が、運動会のクライマックスでした。アリの世界にワープした子ども達は、アリの「手伝ってー」の声にかけ寄り、巨大なりんご、メロン、みかん、バナナを運んでくれました。





岐阜聖徳学園大学内　地域子育て支援センターくれまちす
℡：058-278-4170（センター直通）
FAX：058-278-4174
e-mail：kodomo@shotoku.ac.jp

